

無年金の在日外国人障害者・高齢者の救済を求める 請願署名へのご協力をお願い

年金制度の国籍条項を完全撤廃させる全国連絡会

代表：李 幸宏

事務局：601-8022 京都市南区東九条北松ノ木町 12

在日コリアン生活支援センター エルファ気付

Tel 075-693-2550 Fax 075-693-2577

Email lfa@h7.dion.ne.jp

日頃のご活躍に敬意を表します。

私たち「年金制度の国籍条項を完全撤廃させる全国連絡会」（以下、「全国連」）は、約 20 年にわたって在日外国人無年金障害者・高齢者の年金保障を求め続けてきました。2002 年にはやっと、当時の厚労大臣坂口氏から在日外国人も含めた無年金障害者救済案が出されました。そして、2004 年にはいわゆる無年金障害者救済法（特定障害者に対する特別障害者給付金の支給に関する法律）が作られました。ところが、この救済法から、またもや在日外国人は閉め出されてしまったのです。

私たちは、こうした差別をなくし、在日外国人障害者・高齢者に対しても年金（もしくはそれに匹敵するもの）が支給されることを求める請願を出していきたいと思います。

どうかぜひご協力をお願いします。

請願署名について

どうか一人でも多くの署名をお願いしたいと思います。国会に提出する請願署名ですが、日本国籍を有するかどうかなどには一切関係なく、すべての方々が積極的に署名して下さるよう、お願いします。

署名用紙については、もしできましたら、ご自由にコピー、印刷して周囲の方々にも手渡ししていただけたらとうれしく思います。

2005 年の国会にあわせて提出したく思っていますので、第 1 次集約 6 月 4 日までにできるだけ多く集めて、上記の全国連事務局まで送ってください。（第 1 次集約に間に合わなかった方、団体は、第 2 次集約 10 月 31 日までをお願いします）

この問題について、現在京都や大阪などで 3 件の裁判が進められています。

それら裁判の資料も含めて、署名を進める上でより詳細な資料を必要とする方はご遠慮なく、上記全国連事務局まで、お問い合わせ、ご請求ください。

また、諸団体におきましては、この問題についての学習会等を設定していただける時は、喜んで全国連の各地メンバーを紹介、派遣させていただきますので、ぜひご連絡ください。

支援カンパのお願い

私たち全国連は、無年金在日外国人障害者等を中心とした集まりです。署名用紙の印刷、郵送、そして各地から国会への上京資金等々の費用にも事欠く状況にあります。どうか支援カンパもあわせてお願いしたいと思います。

カンパは、請願署名用紙末尾にあります全国連口座宛に振り込んでください。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。